

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2020年 2月 8日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」茨木駅前校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5	1	利用定員に対して、子どもの特性や支援の組み合わせに合わせスペースを調整している。	
	②	職員の配置数は適切である	5	1	指導員の特性や利用者との相性によって調整している。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	5	1	障がい特性に配慮したシンプルな環境作りをしている。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	5	1	毎日の清掃、その都度の支援後の片付けを行うことで、心地よく過ごすことができる環境を整えることに努めている。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	5	1		PDCAサイクルの意識をすることができるように職員の意識を高めていく。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6	0		今回のアンケートを元に、すぐに改善できるものから取り掛か業務改善に繋げていく。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5	1	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行い、ホームページに公表している。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	6		第三者評価は現在行っていない。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6	0	社内の発達支援研究所が職員の資質向上に繋げるために初任者研修、定例研修を実施している。	
適切な支援	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	6	0	受付シートに記載後、聞き取りをしアセスメントを行い、体験を実施後、支援計画を作成している。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	1	アセスメントシート、NCプログラム、SDQプロフィールでアセスメントを実施している。	

の提供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	6	0		毎回の支援後の振り返りにおいてご家庭での困りごと、学校での出来事などの聞き取りや、進路についてのアドバイスなどを行い、必要に応じて支援計画に反映させているが、項目別には設定していない。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	6	0	日々の支援は、支援計画に沿って行っている。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	6	0	事業所内で、児発管、担当指導員、その他の指導員で支援プログラムを建てている。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6	0	日々の支援の状況を確認し、プログラムの工夫を行っている。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	1	5	個別療育であるが、集団に繋ぐことができるようにSSTなどを行っている。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	1	日々、必要な連携の確認を行っている。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5	1	必要に応じて職員間で共有を行っている。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6	0	日々の支援の記録取り、その後の支援の検討、改善に繋げている。	
関係機関や保護者との連携関係	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	6	0	定期的にモニタリングを行い、支援計画の見直しを行っている。	
	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6	0	サービス担当者会議には、児発管、担当指導員が出席している。	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	6	0	必要に応じて情報共有、連携を行っている。	
	㉓	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている				該当者なし
	㉔	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている				該当者なし
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6	0	保育所、認定こども園、幼稚園などと情報共有などの連携を図っている。	

保護者との連携	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6	0	小学校、特別支援学校との間で、情報共有などの連携を図っている。	
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	1	一部の利用者においては、連携を図っている。	
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	2	4		交流する機会はないが、今後、機会があれば関わっていく。
	②⑨	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	2	4		参加できていないので、今後、機会があれば参加していきたい。
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6	0	日々の振り返りの中で共通理解を図っている。	
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	2	4		ご家庭からの相談やアドバイスには、取り組んでいるが、家族支援プログラムとしては行っていないため今後対応していきたい。
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6	0	契約時に丁寧に説明を行っている。	
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	6	0	契約時、モニタリング後の支援計画提示時に説明をして同意を得ている。	
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6	0	日々の振り返り、モニタリング時において保護者の方の相談に応じている。	
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2	4		今後、機会を作っていきたい。
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	6	0	迅速に対応している。	
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	3	3		今後、情報を提供していきたい。
	③⑱	個人情報の取扱いに十分注意している	6	0	鍵の掛かる書庫で管理をしている。	
	③⑲	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	0	視覚的ツールなどを活用している。	
	④①	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わられた事業運営を図っている	1	5		地域の方々が参加する行事などは実施していないが、問い合わせに応じて、訪問に対応している。

非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	6	0	各種マニュアルを準備し、月に一回程度、訓練などを行っている。	
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6	0	非常時災害の発生の対応を想定して定期的に訓練を行っている。	
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	6	0	アセスメントシートなどにおいて確認している。	
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	0	6		支援時において食事をすることがない。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6	0	ヒヤリハット事例については、自事業所、他事業所とも情報共有を行っている。	
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6	0	1年に1回以上の研修を行っている。	
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	6	0	運営規程、身体拘束についても重要事項説明書に明記し該当すれば支援計画に記載している。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2020年2月8日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」茨木駅前校 保護者等数（児童数：20 回収数：19 割合：95 %）

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18	1	0	0		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	19	0	0	0		
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	17	2	0	0		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	19	0	0	0		
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	19	0	0	0		
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	17	0	0	2		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	17	0	0	2		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	15	4	0	0		
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	1	4	12	・保育園の先生の見学に対応。 ・個別療育のためなし。 ・保育園に行っているので特に必要なし。	・利用者の要望に応じて対応していく。
保護者への説明	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19	0	0	0		
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	18	1	0	0		

明 等	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	1 2	1	2	4		
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	1 9	0	0	0		
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	1 9	0	0	0		
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	0	1	3	1 5	・特に必要としない。 ・通い始めたばかりで分からない。	・利用者からの意見を聞き対応していく。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	1 6	1	0	2		
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	1 9	0	0	0		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	8	2	0	9	・通い始めたばかりで分からない。	・利用者とのかかわりの中で伝えていく。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	1 8	0	0	1		
非 常 時 等 の 対 応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	1 5	1	0	3		
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	1 1	0	0	8		
	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	1 9	0	0	0		
満 足 度	㉓	事業所の支援に満足しているか	1 9	0	0	0	・満足しているが、小学校に通い始めると予約が困難になる可能性が高いので、今まで通り通所できる環境を整えてほしい。	・できるだけ対応できるように調整を行っていく。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。